

底約ニ概行ヲ期ス

(12) 戸崎新造量院、集會者約二五〇名、正午頃、西方面ヨリ上京中、組合員太田博、長谷川壽松、外五名、來援交、起テ尚早ナル激勵演説ヲ為シタリ

(13) 滝野川神明會館、集會者約五百名、正午一四時、吹ヨリ、徳永直、川島徳治等、演説アリ、午後二時、西側ヨリ、慈援者來リ、激勵演説ヲナシ、午後五時、散會ス

ハ) 吹出開始

昨ニ十五日ヨリ、石川、白川、及以ハ當地、官談、方ヲ吹事、始トシテ、吹出ヲ為シ、各集合所ニ、昼食ヲ配給セリ、右及申(通)一報候也

(別記)

通告書 (往復葉書)

共存共榮ノ精神ハ、國家産業發達ノ爲メニ、脚五ノ幸福増進ノ爲メニ、大切ナ事デス、故ニ諸君ト共ニ此精神ヲ全フスル事、カ出来マセシテ、疾ヲ飲ンデ、此度ノ處置ヲトラケレバ、ナラヌ様ニ、交々至リマシタノハ、遺憾至極ニ存シマス。

二十一日附テ、御手許ヘ、差上ゲテ、解雇辞令ハ、何度御返戻ナサレテモ、解雇ノ効力ニハ、影響音カアリマセン、会社ハ、改革漸行ノ初志ヲ、離ス様ナ事ハ、致シマセン。

然レ諸君ノ中ニモ、穩健ナ考メヲ持ツテ居ラル、方々多数アル事ト存シ、ミス、会社ハ、其ノ方々ノ身ノ上シ考ヘテ、可成御希望ニ添ヒ、度イ方針ヲ持ツテ居リマス。

再入社御希望ノ方ハ、至急ニ申出下サラハ、詮衡ノ上テ、採否